



平成30年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(非連結)

平成29年11月10日

上場会社名 花月園観光株式会社
 コード番号 9674 URL <http://www.kagetsuenkanko.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松尾 嘉之輔

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 堤 道雄

TEL 045-228-8860

四半期報告書提出予定日 平成29年11月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|-----|-----|------|------|------|------|--------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 30年3月期第2四半期 | 423 | 6.1 | 10 | 66.6 | 4 | 80.9 | 2 | 93.6 |
| 29年3月期第2四半期 | 451 | | 29 | | 24 | | 39 | |

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 30年3月期第2四半期 | 1.45 | |
| 29年3月期第2四半期 | 22.58 | |

当社は、平成29年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。
 前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|-------|-----|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 30年3月期第2四半期 | 1,205 | 621 | 51.6 | 353.68 |
| 29年3月期 | 1,178 | 610 | 51.8 | 347.09 |

(参考)自己資本 30年3月期第2四半期 621百万円 29年3月期 610百万円

当社は、平成29年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。
 前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、1株当たり純資産を算定しております。

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 29年3月期 | | | | 0.00 | 0.00 |
| 30年3月期 | | | | | |
| 30年3月期(予想) | | | | 0.00 | 0.00 |

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|-----|-----|------|------|------|------|-------|---|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 853 | 4.3 | 17 | 73.2 | 4 | 92.3 | 1 | | 0.57 |

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

当社は、平成29年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。
 平成30年3月期の通期業績予想における1株当たりの当期純利益については、当該株式併合の影響を考慮しております。
 詳細については、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|-------------------|----------|-------------|----------|-------------|
| 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 30年3月期2Q | 1,766,600 株 | 29年3月期 | 1,766,600 株 |
| 期末自己株式数 | 30年3月期2Q | 9,072 株 | 29年3月期 | 9,000 株 |
| 期中平均株式数(四半期累計) | 30年3月期2Q | 1,757,558 株 | 29年3月期2Q | 1,757,633 株 |

当社は、平成29年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。

前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想など将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(株式併合後の業績予想について)

当社は、平成29年6月27日開催の第80回定時株主総会において、株式併合について承認可決され、平成29年10月1日を効力発生日として、普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。なお、株式併合考慮前に換算した平成30年3月期の業績予想は以下の通りとなります。

平成30年3月期の業績予想

1株当たり当期純利益 通期 0円06銭

○添付資料の目次

| | |
|--------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 2 |
| 2. 四半期財務諸表及び主な注記 | 3 |
| (1) 四半期貸借対照表 | 3 |
| (2) 四半期損益計算書 | 4 |
| 第2四半期累計期間 | 4 |
| (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 | 5 |
| (4) 四半期財務諸表に関する注記事項 | 7 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 7 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 7 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が続くなか各種政策の効果もあって緩やかな回復基調で推移したもののアメリカの政策運営や近隣諸国の地政学リスクの高まりなど依然として先行きは不透明な状況で推移いたしました。

当社が事業の主体をおく競輪業界におきましても、依然として厳しい状況が続いております。

このような状況のもと、当社は顧客サービスの向上に取り組むとともに、各サテライトの更なる効率的な管理・運営に努め増収を図ってまいりました。

以上の結果、当第2四半期累計期間の売上高は4億2千3百万円(前年同四半期比6.1%減)となりました。営業利益は1千万円(前年同四半期比66.6%減)、経常利益は4百万円(前年同四半期比80.9%)、四半期純利益は2百万円(前年同四半期比93.6%減)となりました。

なお、当社は、公営競技関連事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期会計期間末における流動資産は2億3千3百万円(前事業年度末 2億3千1百万円)となり前事業年度末に比べ1百万円増加いたしました。これは主に流動資産のその他(立替金など)が2百万円増加したことによるものであります。固定資産は9億7千1百万円(前事業年度末 9億4千6百万円)となり、前事業年度末に比べ2千5百万円増加いたしました。これは主にサテライト横浜のリニューアル工事により有形固定資産が3千2百万円、投資有価証券の時価評価等により投資その他の資産が9百万円増加いたしました。のれんの償却により無形固定資産が1千6百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は12億5百万円(前事業年度末 11億7千8百万円)となり、前事業年度末に比べ2千6百万円増加いたしました。

(負債)

当第2四半期会計期間末における流動負債は2億2千6百万円(前事業年度末 1億7千9百万円)となり前事業年度末に比べ4千7百万円増加いたしました。これは主に短期借入金が4千5百万円、未払金が2百万円、リース債務が5百万円増加いたしました。未払法人税等が2百万円、未払消費税等が3百万円減少したことによるものであります。固定負債は3億5千7百万円(前事業年度末 3億8千9百万円)となり、前事業年度末に比べ3千2百万円減少いたしました。これはリース債務が1千9百万円増加いたしました。長期借入金が4千9百万円、負ののれんが2百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、5億8千3百万円(前事業年度末 5億6千8百万円)となり、前事業年度末に比べ1千5百万円減少いたしました。

(純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産合計は6億2千1百万円(前事業年度末 6億1千万円)となり、前事業年度末に比べ1千1百万円増加いたしました。この結果、自己資本比率は51.6%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年8月10日に公表いたしました業績予想について本資料において修正しております。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

| | 前事業年度 (平成29年3月31日) | 当第2四半期会計期間 (平成29年9月30日) |
|---------------|-----------------------|----------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 140,345 | 139,564 |
| 売掛金 | 75,017 | 75,666 |
| 繰延税金資産 | 2,086 | 1,282 |
| その他 | 14,485 | 16,815 |
| 流動資産合計 | 231,934 | 233,328 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物(純額) | 104,943 | 104,178 |
| 土地 | 337,714 | 337,714 |
| リース資産(純額) | 2,978 | 36,532 |
| その他(純額) | 3,820 | 3,598 |
| 有形固定資産合計 | 449,457 | 482,024 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 253,541 | 237,695 |
| その他 | 4,943 | 4,249 |
| 無形固定資産合計 | 258,485 | 241,944 |
| 投資その他の資産 | | |
| 差入保証金 | 133,088 | 132,588 |
| 繰延税金資産 | 4,920 | 1,646 |
| その他 | 100,720 | 113,659 |
| 投資その他の資産合計 | 238,730 | 247,894 |
| 固定資産合計 | 946,673 | 971,863 |
| 資産合計 | 1,178,608 | 1,205,192 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 短期借入金 | - | 45,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 98,100 | 98,100 |
| リース債務 | 25,008 | 30,577 |
| 未払金 | 38,897 | 41,233 |
| 未払法人税等 | 7,723 | 5,468 |
| 未払消費税等 | 6,189 | 2,549 |
| 預り金 | 2,866 | 2,818 |
| その他 | 502 | 834 |
| 流動負債合計 | 179,287 | 226,581 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 316,236 | 267,186 |
| リース債務 | 50,848 | 70,485 |
| 退職給付引当金 | 17,613 | 17,613 |
| 負ののれん | 2,429 | 347 |
| その他 | 2,150 | 1,373 |
| 固定負債合計 | 389,278 | 357,005 |
| 負債合計 | 568,565 | 583,587 |

(単位:千円)

| | 前事業年度 (平成29年3月31日) | 当第2四半期会計期間 (平成29年9月30日) |
|--------------|-----------------------|----------------------------|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 883,300 | 883,300 |
| 資本剰余金 | 399,649 | 399,649 |
| 利益剰余金 | △677,192 | △674,636 |
| 自己株式 | △10,852 | △10,921 |
| 株主資本合計 | 594,904 | 597,392 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 15,138 | 24,211 |
| 評価・換算差額等合計 | 15,138 | 24,211 |
| 純資産合計 | 610,042 | 621,604 |
| 負債純資産合計 | 1,178,608 | 1,205,192 |

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位: 千円)

| | 前第2四半期累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日) | 当第2四半期累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日) |
|--------------|---|---|
| 売上高 | 451,309 | 423,811 |
| 売上原価 | 245,589 | 238,695 |
| 売上総利益 | 205,720 | 185,116 |
| 販売費及び一般管理費 | 175,736 | 175,105 |
| 営業利益 | 29,983 | 10,010 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 676 | 658 |
| 受取配当金 | 703 | 737 |
| 負ののれん償却額 | 2,082 | 2,082 |
| その他 | 627 | 335 |
| 営業外収益合計 | 4,090 | 3,813 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 10,048 | 9,234 |
| 営業外費用合計 | 10,048 | 9,234 |
| 経常利益 | 24,025 | 4,589 |
| 税引前四半期純利益 | 24,025 | 4,589 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 4,653 | 1,900 |
| 法人税等調整額 | △20,314 | 132 |
| 法人税等合計 | △15,661 | 2,033 |
| 四半期純利益 | 39,686 | 2,556 |

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

| | 前第2四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日) | 当第2四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日) |
|-------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税引前四半期純利益 | 24,025 | 4,589 |
| 減価償却費 | 23,913 | 9,724 |
| のれん償却額 | 15,846 | 15,846 |
| 負ののれん償却額 | △2,082 | △2,082 |
| 退職給付引当金の増減額(△は減少) | △4,944 | - |
| 受取利息及び受取配当金 | △1,380 | △1,395 |
| 支払利息 | 10,048 | 9,234 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | 3,969 | △649 |
| 未払消費税等の増減額(△は減少) | 1,810 | △3,640 |
| 預り金の増減額(△は減少) | 214 | △47 |
| その他 | △6,557 | 2,238 |
| 小計 | 64,863 | 33,818 |
| 利息及び配当金の受取額 | 1,602 | 1,720 |
| 利息の支払額 | △10,164 | △9,232 |
| 法人税等の支払額 | △4,309 | △3,088 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 51,993 | 23,217 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | - | △4,830 |
| 差入保証金の回収による収入 | - | 500 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | - | △4,330 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の増減額(△は減少) | - | 45,000 |
| 長期借入れによる収入 | 30,000 | - |
| 長期借入金の返済による支出 | △48,450 | △49,050 |
| リース債務の返済による支出 | △22,520 | △14,797 |
| 割賦債務の返済による支出 | △731 | △753 |
| 自己株式の取得による支出 | △7 | △68 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △41,708 | △19,668 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | 10,284 | △781 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 126,215 | 140,345 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 136,500 | 139,564 |

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。